

二種病原体等輸入許可申請書の記載方法など

記載例

別記様式第十

二種病原体等輸入許可申請書

厚生労働大臣 殿

申請年月日 2007年 6月 3日

申請者

氏名 株式会社 厚労

代表取締役社長 厚労 太郎 印 署名又は記名押印

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

住所 東京都千代田区霞が関1-2-2

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第56条の12第2項の規定により同条第1項の許可を受けたいので申請します。

なお、同法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行令（平成10年政令第420号）及び感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則（平成10年厚生省令第99号）を遵守し、記載事項に虚偽がないことを誓約します。

輸入しようとする二種病原体等の種類（毒素にあっては、種類及び数量）	エルシニア属ベステイス
輸入の目的	検査キットの製造
輸出者の氏名又は名称	America Biomedical Co.,Ltd
輸出者の住所	123 Sun street, Moon, MA 04699, USA
輸入の期間	2007年7月～9月
輸送の方法	航空機（貨物）
輸入港名	成田空港
事業所の名称	株式会社 厚労 名古屋研究所
事業所の所在地	愛知県名古屋市東区白壁1-15-1
二種病原体等所持許可番号	20070629001
備考	
事務処理欄	

備考 1 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。

2 この申請書に係る事務担当者が二種病原体等所持許可申請書と異なる場合は、「備考」欄に氏名、所属、電話番号、FAX番号及びメールアドレスを記載すること。

3 事務処理欄は、記入しないこと。

記載方法

- 申請書の様式は厚生労働省ホームページ「感染症法に基づく特定病原体等の管理規制について」(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou17/03.html>) からダウンロードして使用してください。
- 申請用紙の大きさはA4としてください。
- 申請書は、輸入しようとする都度、輸入しようとする病原体等ごとに作成します。

1. 申請年月日

申請する日を記載してください。郵送等の場合は、投函日を記載してください。

2. 申請者氏名

輸入しようとする者が個人の場合はその氏名を、法人の場合は法人の名称及び代表者の氏名を記載し、押印してください。なお、署名した場合は押印を省略できます。

各部局等の名称が入った知事印又は市長印については、公印規程等により印影が登録されていることを確認できる書類を添付することにより申請者の印とすることも差し支えありません。

3. 申請者住所

輸入しようとする者が個人の場合はその住所を、法人の場合はその所在地を記載してください。

4. 輸入しようとする二種病原体等の種類（毒素にあつては、種類及び数量）

輸入しようとする二種病原体等の種類を記載してください。和名（法令上の記載名）、別名（法令上の別名）又は学名（二名法によるラテン名）のいずれかで記載してください。また、毒素の数量は、ローリー法を基準として測定した重量（mg）や生物活性試験におけるデータ等から測定した、事業所での最大取扱量を記載してください。

5. 輸入の目的

二種病原体等の輸入目的について具体的に記載してください。目的は、検査、治療、医薬品・検査キットの製造又は試験研究のいずれかであつて、かつ、二種病原体等による感染症が発生し、又はまん延するおそれがないものでなければなりません。

6. 輸出者の氏名又は名称

輸出国における送付者（荷送人）の氏名（法人等にあつては名称）を正確に記載してください。

7. 輸出者の住所

輸出国における送付者（荷送人）の住所（法人等にあつては所在地）を正確に記載してください。

8. 輸入の期間

輸入しようとする年月を記載してください。

9. 輸送の方法

航空機又は船舶の別を記載してください。

10. 輸入港名

輸入しようとする海空港名を記載してください。

11. 事業所の名称

輸入後の所持施設の名称を正確に記載してください。

12. 事業所の所在地

輸入後の所持施設の所在地を正確に記載してください。

13. 二種病原体等所持許可番号

二種病原体等所持許可証に記載されている許可番号を記載してください。

14. 備考

事務担当者が所持の申請と異なる場合は、氏名、所属、電話番号、FAX 番号及びE-mail アドレスを記載してください。

15. 事務処理欄

厚生労働省感染症対策課において使用しますので、何も記載しないでください。